

公益社団法人 石川県作業療法士会 ニュース

第123号 2022年6月22日 発行



改革元年(新年度所感)

公益社団法人 石川県作業療法士会 会長 東川 哲朗
(医療法人社団浅ノ川 金沢脳神経外科病院)

新型コロナウイルスと向き合いながらの生活、社会活動が続く中、2022年度も引き続き種々の対応を行いながらの運営が求められる年になると思っている。

昨年度・一昨年度とコロナ対応する中で、いくつかアフター・コロナとなった後も継続が望ましい事も見えてきている。その中の一つに各種事例検討会の開催方法がある。オンラインを併用することでこれまで参加が困難であった他支部・遠方支部での開催に県内全域から参加しやすくなったこと、オンラインで自宅からの参加が容易になったことで子育て世代の方が参加しやすくなったことが挙げられる。当会ではこれらの活動を後押しすべく、必要なハード面の整備を進めていくことを考えている。各支部が容易にハイブリッドでの会議・事例検討が開催できるよう支援していきたい。

社会からの要請である地域包括ケアシステムへの対応、認知症対策、発達障害児・者への支援、災害対応、自動車運転を含む移動への取り組みについては各特設委員会を中心に対応していく所存である。

各部・特設委員会では取り組みのアナウンスなどを研修会の開催で啓発・普及することを主な事業として実施してきた。この中で県士会が県内に全国的に活躍する講師を招くことで会員の経済的負担を軽減し質の高い研修受講の機会を提供してきた。しかし、コロナ禍において様々な研修がオンラインで提供されるようになり県士会がこれら便宜を図る必要が多少薄らいだと考えている。

そこで、これまで各部の主業務であった研修会開催に変えて、これからは各対策の推進に関わる事業展開、かかわる人材育成を主な業務として活動していただく事に改革していきたいと考えている。今年度はその活動の元年とするため、次年度以降の計画立案に止まる可能性もあるが、県士会の活動がその様になることを会員の皆様と共有したい。

作業療法士は機械に・ロボットに取って変わられない職業と考えている。それは対象とするクライアントは行う作業が人によって異なり、その作業の価値観、仕方、環境などの個別性が高く同じアプローチで課題解決しない為、個々に応じた働きかけが求められるからだと思っている。その様な仕事であるため、社会に貢献する際もマン・パワーが大事であり人材育成、人材の確保に努める必要が大事であると考えている。

人材育成においては、質の担保も必要である。作業療法士としての実践力については、昨年度の取り組みとして県士会独自のキャリア・パスデザインを作成した。今年度はこのキャリア・パスを実装できるように取り組みたい。加えて作業療法士倫理規定、一社会人としての倫理観を正しく持ち社会貢献できる人材となるよう心していく考えである。

県士会ではこの様に取り組み方を改革するが、会員の皆様もどうぞ、この意を汲み種々の活動に力をお貸し頂きたい。よろしくお願いします。

県知事表彰受賞 謝辞

介護老人保健施設ふいらーじゅ 西谷すすな

この度、このような晴れがましい栄誉をいただけたことに深く感謝申し上げます。これも諸先輩方や会員の皆様、職場の上司や同僚のご指導やご協力と励まし、そして家族の理解と支えがあったからこそこの受賞である。

昭和61年に老人病院に入職、その後はほぼ介護保険の変遷と同じくし、現職場では居宅で生活される対象者様と家・ご家族・地域・関連する他職種とともに作業療法を実践してきた。

「作業療法士が、認知症だから、何々の障害を有するからと諦めてはいけない」という信念で、日々細かく声掛け修正に走り回っている定年間近なこうさいおばちゃんOTである。生活行為向上マネジメントの実践・指導に関わらせていただき、担当者個々に活用してきた。30半ばで初めてパソコンに触れた私が、ロボット事業に参画させていただき、より楽し

く有効な心身・作業活動のために積極的にIoTを活用している。

最後に、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



優秀論文表彰者の喜びの言葉

優秀論文表彰

論文名「風船バレー大会の参加が当事者に与える影響」

金沢脳神経外科病院 坂井 由衣

この度、優秀論文賞を受賞させて頂いた。これまで指導して下さいた先輩、協力して頂いた同僚や後輩、当事者の方々には感謝申し上げます。

今回風船バレーに関する論文を執筆した。風船バレー大会は参加者の方々にとってかけがえのない時間だったのだと、改めて気付かされた。これからも

当士会が発祥である風船バレーの伝統を継承し守っていくとともに、作業療法を必要とする対象者の社会参加の場作りに貢献していきたい。



論文表彰奨励賞

論文名「疼痛の強い圧迫骨折患者に対して排泄動作の再獲得と自宅復帰を目指した事例

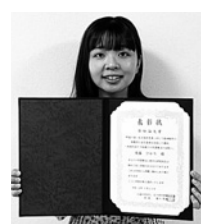
～地域包括ケア病棟での作業療法の役割～」

医療法人社団和楽仁芳珠記念病院 後藤ひかり

この度、若手奨励賞を授賞させていただき心より感謝申し上げます。

今回の論文投稿にあたり、対象者様を通して地域包括ケア病棟での作業療法の役割について再度理解を深めるきっかけとなった。また、自分自身が普段行っている業務がチーム医療の中で果たす役割につ

いても知るところができた。発表形式でまとめる際と別視点での気付きや自分の作業療法の裏付けにもなるため、今回の論文投稿は私にとって好機会であった。



永年会員表彰者の皆様

今年度22年の永年会員の表彰を受けた皆様をご紹介します。

大岩 瑞枝	市立輪島病院
西村 優	石川県立こころの病院
橘 裕子	石川県リハビリテーションセンター
竹坊 葉子	石川県リハビリテーションセンター
本田奈美絵	福久ケアセンター
二木三菜子	介護老人保健施設ろうけん桜並木
東森 祐子	加賀のぞみ園
松風麻衣子	加賀こころの病院
鳥木 紫	公立能登総合病院

平澤 麻理	石川県精育園
中田奈央子	小松こども医療福祉センター
北室 真希	公立つるぎ病院
高田ゆり子	ひなの家訪問看護
古山 薫	加賀温泉ケアセンター
東元 尚子	自宅
中村 優美	自宅
藤島 健一	自宅

永年会員表彰受賞者を代表して

この度の永年会員表彰に心から感謝申し上げます。

平成14年に作業療法士となり、平成16年から現職場である石川県リハビリテーションセンターに勤務し、石川県内のリハビリテーション相談機関として地域に生活する障害児・者へのテクニカルエイド支援をはじめ、難病相談支援センター、高次脳機能障害相談支援センターの作業療法士として対象者に関わっている。近年は特別支援教育への関わりとして、特別支援学級や特別支援学校への支援も実施している。多くの対象者に関わる中で、地域のなかで作業療法を理解してもらえず失敗はすることもあった

石川県リハビリテーションセンター 橘 裕子

が、尊敬する諸先輩方からご助言をいただきながら、環境調整や用具の工夫で対象者の行動が変化する場面に立ち会うこともあり、作業療法士であることを嬉しく思う経験もした。20年経っても日々悩むことばかりではあるが、より一層作業療法士として努力していきたい。



新会員紹介

今年度39名の新会員が新たに加わった。

恵寿総合病院	大川 和希
恵寿総合病院	山崎 稜麻
恵寿総合病院	中村 綾里
恵寿総合病院	中島 彩絵
恵寿総合病院	田口鼓太郎
七尾病院	尾川 徹宏
公立能登総合病院	北谷 真唯
浅ノ川総合病院	竹村 悠介
浅ノ川総合病院	山崎 颯太
石川県立こころの病院	長田紗里奈
千木病院	炭谷 真輝
金沢こども医療福祉センター	小池 美桜
金沢こども医療福祉センター	森 礼華
木島病院	前川 紀佳
城北病院	北澤 歩果
金沢聖霊総合病院	本郷 千聖
健生クリニック	持留加菜子
金沢脳神経外科病院	茂内 郁
金沢脳神経外科病院	小紺 奈月
金沢脳神経外科病院	萩 勝太

金沢脳神経外科病院	山本 真帆
ときわ病院	石橋 未宙
ときわ病院	村上かりん
石川県済生会金沢病院	天日 龍馬
石川県済生会金沢病院	太田 大樹
金沢古府記念病院	麻下真結香
南ヶ丘病院	上田 和佳
金沢赤十字病院	白澤 奈緒
公立つるぎ病院	氣屋村祐月
芳珠記念病院	堀川 修子
芳珠記念病院	新谷 唯
芳珠記念病院	角 風華
芳珠記念病院	荒井 大輝
石川病院	荒木 七海
加賀こころの病院	多智 桃子
森田病院	菅内咲和花
久藤総合病院	白崎 佑馬
やわたメディカルセンター	前田 郁実
やわたメディカルセンター	平元 水都

新会員歓迎会・表彰受賞祝賀会・全会員懇親会の開催を終えて

企画部担当理事 種本 美雪
(専門学校 金沢リハビリテーションアカデミー)

当部では例年、新会員歓迎会・表彰祝賀会・全会員懇親会を担当している。今年度は昨年に引き続き、オンライン開催でしたが、新会員26名、表彰受賞者8名に参加頂き、総勢約60名で実施した。

デリパクールという共通の食事を食べながら、2回のブレイクアウトルームにてゲーム等を通して交流を図り、皆さんの表情が緩んでいくのも画面越しに感じることができた。新会員からは「たくさんの方々に支えられていると感じ、週明けから頑張ろうと思いました」「同期達のお顔を見てお話する機会を持て

てとても良い時間を過ごせました」「楽しんでできました。これから、頑張ろうと思えました」といった声がかれ、参加会員からは「新人の方とお話できて、また初心に戻って刺激をもらいました」「オンライン飲み会は初めてだったのですが楽しく過ごせました」などの声が聞かれた。

研修会や会議などオンラインの画面越しの交流には慣れてきたものの、やはり対面には変え難いものも感じる。コロナ禍で人と会う機会が減った時こそ、人と人との繋がりを大切にしていきたい。



(デリパクール食事)

地域包括ケアにおける作業療法士に必要な視点 ～情報その1～

地域保健福祉部福祉担当理事 東 ひとみ
(石川県リハビリテーションセンター)

作業療法士の多くが医療機関に勤務する中、「障害福祉分野」に関する知識の向上と、同職種間の連携促進を行う重要性を鑑み、昨年度、健康福祉部を地域保健福祉部に改め、保健と福祉として役割を再編し、障害福祉分野(小児・成人)、行政機関、介護保険分野、障害者施設等に勤務する会員で地域保健福祉部福祉の活動を行っている。

地域包括ケアがすすめられる昨今、各地域の医療機関や在宅支援の場で、様々な障害のある人に的確な作業療法を提供する機会が多くなっている。これらの支援を進めるには、人のライフステージをイメージし、担当した対象者がどのステージにあるのか？

また利用できる社会資源(介護保険サービス、福祉サービス等)は何かあるのか？を把握し、その方の生活支援に活かしていく力が作業療法士には必要になる。そこで、今回を含め4回シリーズでライフステージ(幼児期～青年期、壮年期、老年期)ごとの、リハビリテーションに関する社会資源や作業療法士が行っている活動をニュースや定期便を用いて紹介していくので参考にしていきたい。

対象者の生活に関わる作業療法士としては、これらの情報をもち治療や支援を進めること、そして次のステージに対象者を送りだすときに必要な連携(他職種、同職種)につなげる支援ができることが責務である。

第30回石川県作業療法学会は金沢歌劇座で開催

第30回石川県作業療法学会

学会長 西 悦子 (金沢大学附属病院)

第30回石川県作業療法学会は7月2日(土)午後から7月3日(日)夕方までの2日間の開催となる。今回のテーマは作業療法を極めるである。方法はさまざまだが、客観的データや評価に基づいた作業療法を提供し、年代、分野を問わず連携していくことだと考える。

教育講演ではQOLの客観的評価の方法、特別講演では小児期から壮年期での問題点への対応や連携を学びたい。記念セッションでは歴代県士会長から作業療法を極めるためのメッセージをいただく。3年ぶりに対面での学会となる。皆さんと直接顔をあわせて作業療法について語り合いたい。

テーマ

作業療法を極める ～それぞれのライフステージで～

会 期：現地開催2022年7月2日(土) 3日(日)
オンデマンド配信：7月11日(月) ～ 8月7日(日)
会 場：金沢歌劇座 大集会室

プログラム

●7月2日

教育講演

「作業療法とQOL」

新潟医療福祉大学 作業療法学科 教授 能登真一 氏

第30回記念セッション

「レジェンドに学ぶ 一軌跡を振り返り後輩たちに伝えたいメッセージ」

法人初代会長 生田 宗博 氏

前 会 長 進藤 浩美 氏 (恵寿総合病院)

●7月3日

特別講演

「ASD、SENがある幼児から大学生への作業療法実践と根拠

ーライフステージにそった協働と生活を紡ぐ大切さー」

びわこリハビリテーション専門職大学 作業療法科 教授 辛島千恵子 氏

一般演題

口述19題(回復期・作業5題, 地域・連携4題, 活動報告5題, ADL・IADL5題)

参加登録

現地参加：5月25日(水) ～ 6月26日(日)

オンデマンド配信のみ 6月27日(月) ～ 7月24日(日)

申込方法：県士会Webより(右記QRコード)

参 加 費：会員(県士会、他県士会、協会) … 両日・1日4,000円

非会員…両日8,000円 学生…無料



注意：会場、発表方法は新型コロナウイルスの感染状況により変動する場合があります。
県士会Web等でのお知らせに注意してください。

令和4年度 診療報酬改定研修会

身障医療部担当理事 永井亜希子 (恵寿総合病院)

令和4年度の診療報酬改定を前に、3月26日に上記
標題の研修会を開催し、68名の方に参加して頂いた。
今回の改訂は、入院から在宅まで切れ目のない医療
を提供するための取り組みに向け行われた。リハビリ
に関するトピックスとして、アウトカムにも着目
した評価の推進と、重症化予防の取り組みが挙げら
れている。近年、医科に占めるリハビリの割合が年々
増えているため、医療費の逼迫を抑えるためにも、
質の高いリハの提供が必要とされている。しかし、
このような改定の中で、作業療法の職名が追記され
た項目はなく、厳しい現状となっている。次期改定は、
令和6年度であり、診療報酬・介護報酬の同時改定と
なる。

OT協会は作業療法士の職名追記や要望実現に向
け、国など様々な機関に働きかけている。働きかけ
ている内容が次期改定では実現できるように、目の
前の1例1例を大事に関わり、作業療法の有効性を示
していくことが重要となる。多職種に、“作業療法士
が関わることで、どのような効果をもたらすことが
出来るのか”ということをおぼろげに示すように働き
かけていかなければならない。
作業療法が全領域において有効である、と認識し
てもらうために、データやエビデンスをしっかりと
示して行く必要があり、そのためデータ収集の基本
となるOT協会からのアンケート協力依頼などがあれ
ば、できる限り協力をして頂きたい。

第1回 生活行為工夫情報コンテストの報告

福祉機器部理事 越田 雄 (JCHO金沢病院)

昨年度より参加している生活行為工夫情報事業の
投稿事例を奨励するため、「第1回生活行為工夫情報
コンテスト」を開催し、課題の抽出、新規性、実用性、
実現性、情報伝達・表現力を審査基準として、表彰

委員会より以下の賞が選出された。今年度も第2回コ
ンテストを開催予定であり、領域や分野を問わず、
OTの工夫によって生活行為の課題が解決した多くの
事例投稿をお願いしたい。

最優秀賞	「右片麻痺・人口肛門造設者において、片手でも便破棄できる自助具の紹介」 石川県済生会金沢病院 梶澤 祥子
優 秀 賞	「立位バランスが不安定な方に対し、調理動作の流れを考慮したエプロンを製作した事例」 石川県リハビリテーションセンター 東 ひとみ
	「振戦のある方に向けたiPadのキーガード」 金沢福祉用具情報プラザ 城野 友哉
	「PTPシートから薬剤をスムーズに出せない方へのタッパーを使った自助具」 JCHO金沢病院 越田 雄
最多投稿賞	3事例投稿 河北中央病院 市川 翔悟
最多閲覧賞	48回閲覧 「食事で器を支えられず困っている方に食器を固定できるように工夫した事例」 金沢福祉用具情報プラザ 本田 優介

最優秀賞授賞者の声

石川県済生会金沢病院 梶澤 祥子

この度は、最優秀賞に選出していただき、心から感謝
申し上げたい。人工肛門を造設した右片麻痺の患者
さんから「家に帰ったら日中は一人になるため、左手
だけで人工肛門の便を破棄できないか」と依頼があっ
た際は途方に暮れたが、試行錯誤の結果、床や衣類を
汚さずに便破棄できる自助具を製作し、患者さんから

「ありがとう、これで安心して退院
できる」と感謝の言葉をいただくこ
とができた。今後も生活行為につ
いての悩み事は、福祉用具相談支
援システムを活用したいと思う。



能登支部

恵寿総合病院 小川 正人

能登支部では例年通り事例検討会、MTDLP事例検討会を3回、冬期に研修会を予定、第1回能登支部事例検討会は6月24日(金)を予定している。さて、能登支部では新たな試みとして能登OT研修情報共有のオープンチャットを開設し、掲載方法を増やす事で会員の皆様がどのモバイルからでも参加できるよう

にした。新会員の皆様は支部を問わず是非覗いて頂き、能登支部の研修会に参加して頂きたい。



能登 OT 研修情報共有

金沢西支部

石川県リハビリテーションセンター 長原 美穂

令和4年度の活動内容は、事例検討会を3回(9月、12月、3月)、MTDLP事例検討会を3回(6月、10月、2月)予定している。そして、「なんでも相談会」を7月22日(金)に開催する。これは、1～3年目の方や少数職場の方を主な対象とし、日頃の疑問などを先輩に気軽に聞ける場として設けた。ぜひ気軽に参加い

ただければと思う。また、作業療法の普及や交流に関する事業では金沢市の福祉のつどいや石川県介護フェスタへの参加を予定している。支部会員の皆様のご協力をお願いしたい。

今年度当支部には、20名の新会員をお迎えした。支部活動を活用いただければ幸いである。

金沢東支部

支部長 金沢大学附属病院 堀江 翔

今年度も一般の事例検討会を3回、MTDLP事例検討会を3回実施予定である。コロナの状況が許せばハイブリッド開催も検討していく。5月25日に第1回MTDLP事例検討会を実施した。1事例で90分を予定していたが、ディスカッションが盛況となり2時間近

く経っていた。1事例についてこれだけ深く語れる検討会も他にはなかなかなく、一般の研修会では得られない知識・技術などが盛りだくさんなので、未参加の方は是非一度ご参加いただきたい。

加賀支部

片山津温泉・丘の上病院 西村 幸盛

加賀支部では3回の事例検討会と2回のMTDLP事例検討会予定している。事例検討会は6月15日、8月17日、2月15日、MTDLP事例検討会は7月20日、10月5日に予定している。各種学会で発表を予定している方にとっては絶好の予演の機会となる為、是非とも意欲

的に発表して頂きたい。また、新人教育の一環、自己研鑽の機会として有効に活用して頂きたい。更に多くの意見や助言により会は活性化される為、積極的な参加も期待する。

◆◆◆令和3年度 公益社団法人石川県作業療法士会 第4回理事会 議事録◆◆◆

1. 日時・場所：令和4年 3月18日(水) 19時～19時40分 西泉事務所 + オンライン
2. 出席理事：東川、寺田、安本、麦井、桂、東、米田、中森、永井、合歡垣紗、柿島、酒野、坂下、加藤、越田
出席監事：後出雅敏、進藤浩美 (欠席理事：種本、村井、高橋)
3. 議 事 第1・2号議案 令和4年度事業計画と予算について会長と安本理事より説明。 承認

◆◆◆令和3年度 公益社団法人石川県作業療法士会 第6回理事連絡会 議事録◆◆◆

1. 日時・場所：令和4年 3月18日(水) 19時40分～21時 西泉事務所 + オンライン
2. 出席：同上理事、堀江、長原、小川、西村(支部長4名)、山本、山下(書記2名)
3. 議 事 審議議案 ①生活行為工夫情報コンテストの表彰者選出は表彰委員で実施する 承認 ②新会員研修・新人オリエンテーションは会場開催で実施する 承認 ③新会員歓迎会・表彰受賞祝賀会・全会員懇親会はオンラインで開催する 承認
④COTOT 8号割付について 承認 ⑤「まるわかり辞典2022進学と体験の1dayフェア」に紹介ブースを出展する 承認

◆◆◆令和4年度 公益社団法人石川県作業療法士会 第1回理事会 議事録◆◆◆

1. 日時・場所：令和4年4月8日(金) 19時～19時30分 西泉事務所 + オンライン
2. 出席理事：東川、寺田、安本、麦井、桂、東、米田、中森、永井、種本、合歡垣紗、村井、酒野、坂下、加藤、越田
出席監事：後出雅敏、進藤浩美 (欠席理事：柿島、高橋)
3. 議 事 正会員数：836名(令和4年3月31日現在) 会員資格喪失：8名 令和4年4月1日付 承認
第1・2号議案 令和3年度事業報告と決算について会長と安本理事より報告。 承認
第3号議案 令和4年度監査報告について後出監事より報告。

◆◆◆令和4年度 公益社団法人石川県作業療法士会 第1回理事連絡会 議事録◆◆◆

1. 日時・場所：令和4年4月8日(金) 19時30～20時30分 西泉事務所 + オンライン
2. 出席：同上理事、堀江、長原、小川(支部長3名)、山本、山下(書記2名)
3. 議 事 審議議案 ①生活行為工夫情報コンテスト表彰者 承認 ②次期学会長は川上氏(恵寿総合病院)とする 承認
③新会員歓迎会・表彰受賞祝賀会・全会員懇親会の2時間開催について 承認
④県士会ニュース123号について 承認

インフォメーション

研修会案内・県士会活動

7月 2日(土)～7月3日(日) 現地開催
7月11日(月)～8月7日(日) オンデマンド配信
第30回石川県作業療法作業療法学会

7月20日(水) 加賀支部
第1回MTDLP事例検討会

7月22日(金) なんでも相談会in金沢西支部

7月24日(日) 在宅支援部訪問領域
第1回石川県訪問リハ研修会

8月5日(金) 精神医療部
オンラインカフェ

8月7日(日) 教育部
MTDLP基礎研修

8月7日(日) 事業部
小学生体験会

8月17日(水) 加賀支部
第2回事例検討会

8月21日(日) 執行部
役職者・リーダー研修会

8月26日(金) 能登支部
第2回MTDLP事例検討会

8月28日(日) 教育部
現職者共通研修

9月9日(金) 精神医療部
第2回勉強会

9月11日(日) 老年医療部
現職者選択研修(老年期)

9月21日(水) 金沢西支部
第1回事例検討会

9月28日(水) 金沢東支部
第2回MTDLP事例検討会

PT・OT・STのための
総合オンラインセミナー **リハノメ**

「リハノメ」はPT・OT・STのための、どこでも学べる
オンラインセミナーサービスです。臨床に悩むPT・OT・STのために、
各分野の専門家が臨床経験や研究成果に基づいた知識・技術をお届けいたします。

1ヶ月見放題プラン
通常料金 3,080円が初回限定で…

980円 (税込)

お申込はこちら

配信動画 作業から考える食事支援のありかた
～求められる作業療法士になるために～

佐藤 彰 先生
作業療法士 / 目白大学保健医療学部 作業療学科 准教授

豪華講師陣が
ご登壇!

配信動画 脳卒中に対する臨床作業療法
～上肢機能から ADL・Activity～

山本 伸一 先生
作業療法士 / 山梨リハビリテーション病院
リハビリテーション部 副部長 兼 作業療法課長

さらに
**法人様
向けプラン**
のご用意もしております。
資料請求などリハノメ HP
からお問い合わせください。

リハビリテーションを
『かたち』にする会社 **gene**

〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵1丁目26-12 IKKO新栄ビル 6階

お問い合わせは
こちらまで
お願いいたします

✉ seminar@gene-llc.jp
Tel.052-325-6611 **リハノメ** 検索

「超高齢社会」、
そして「アフター・コロナ」に向けて。
現場の悩みを解決したい方や、
学びの追及をしたい方へ。
金城大学 大学院で学んでみませんか?

- 総合リハビリテーション学研究科
- 総合リハビリテーション学専攻(修士課程)

遠隔オンライン
学習対応

安心設定の
学納金

就業しながら学べる
昼夜開講制

2021年度
「作業療法士」**91.3%** (2021年度卒業生実績)
国家試験合格率 (全国平均88.7%)

金城大学 詳しくは、
ホームページを
ご覧ください。

全国に広がる有料老人ホーム
**パーキンソン病専門
PDハウス**

施設 ビジョン
「我がままに生きる」

「病気だからできない」ではなく「病気ででもできる
ことはある」という視点から、利用者様が様々なもの
に挑戦できる環境を目指しています。また、現場で
働くセラピストの想いや技術が活きる、未来ある場
所になるよう日々試行錯誤しています。

働き方改革 目標
2023年に向けた

公休数 **120日** 残業 **0時間** 有給取得 **100%**

PDハウス野芥 笠松 朋枝
PDハウスには、元気で優しく知識が豊富で、尊敬で
きるスタッフさんがとても多いです。私もまだまだ
周りの皆さんに助けをもらうことが多いのですが、
これからは私自身が成長し、頼ってもらえるような
存在になることが目標です。

出店計画

■ 関東エリア	
■ 北海道エリア	PDハウス相模大野 2021.01
PDハウス西野 2020.11	東京1号店 2021.夏
札幌2号店 2021.春	神奈川2号店 2021.秋
■ 関西エリア	
PDハウス有田 2020.06	PDハウス岸部 2021.06
PDハウス今宿 2021.05	大阪2号店 2021.秋

介護サービス
サンウェルズ

働き方
公開中!

0120-905-166

賛助会員名簿 (順不同)

A会員

社会医療法人董仙会
学校法人 金城学園
株式会社 gene

B会員

学校法人 センチュリー・カレッジ
社会福祉法人徳充会
特定医療法人社団勝木会
医療法人社団和宏会

C会員

粟津神経サナトリウム
石川県済生会金沢病院
石川県リハビリテーションセンター
医療法人社団浅ノ川浅ノ川総合病院
医療法人社団浅ノ川金沢脳神経外科病院
医療法人社団浅ノ川桜ヶ丘病院
医療法人社団浅ノ川千木病院
医療法人社団映寿会
医療法人社団さくら会森田病院
医療法人社団慈恵会
医療法人社団丹生会
医療法人社団生会えんやま健康クリニック
医療法人社団扇寿会
医療法人社団長久会
医療法人社団同朋会
医療法人社団千木福久会
社会福祉法人寿福祉会

医療法人積仁会
金沢医科大学病院
独立行政法人地域医療機能推進機構金沢病院
金沢赤十字病院
公立穴水総合病院
公立宇出津総合病院
社会福祉法人篤豊会
社団法人石川勤労者医療協会城北クリニック
城北病院
珠洲市総合病院
芳珠記念病院
医療法人社団竜山会 金沢古府記念病院
医療法人社団持木会柳田温泉病院
医療法人社団 光仁会
医療法人社団橘会整形外科米澤病院
宇野酸素株式会社
金沢義肢製作所
株式会社トータルシステム
株式会社トミキライフケア
エア・ウォーター・リンク株式会社
株式会社 ヤマシタ
セントラルメディカル株式会社
株式会社 メディベック
株式会社 サンウェルズ

D会員

あいずみクリニック
有限会社 さわやか金沢
東洋羽毛北信越販売株式会社北陸営業所

Web会員手続きQRコード



QRコードの説明

Web会員手続きがお済みでない会員は、QRコードからWeb会員
登録フォームにアクセスして登録してください。登録いただいた

メールアドレスに研修会案内や県士会からの連絡などをML配信します。

県士会Web QRコード▶



会員数

会員数 876名(6/1現在) 認定作業療法士数 33名(6/1現在) 専門作業療法士数 4名(6/1現在)

編集後記

コロナ禍で希薄になった人との関係や地域との関係性。今だからこそ「至誠天に通ず」、真心をもって物事にあたれば好結果が出るという意の言葉ですが、それを意識して仕事にあたりたいとつくづく思うこの頃である。なかなか大変なことかもしれませんが皆様も真心をもってお仕事にあたっていますか？そう自問しながら、たまには仕事ぶりを振り返ることも大切かもしれません。どうぞお試しを。

公益社団法人石川県作業療法士会ニュース 年4回発行

編集担当：酒野直樹、米田貢、越田雄、川口朋子、藤田隆司、寺井利夫、萬貴裕、太田哲生、岩田望、網谷郁美、
西谷早紀、亀井友稀乃、竹中朋也、白山武志、藤田朱音、村井俊太、福岡翔平、長谷梨紗、仲佐東、
宮腰真、上野玲子、川上直子、宮田真由美、竹村健太郎、増田司、南澁太

発行所：公益社団法人 石川県作業療法士会

〒921-8043 石川県金沢市西泉3丁目28-1 東和第3ビル201 Tel 076-259-0678

発行人：東川哲朗 印刷：ヨシダ印刷株式会社